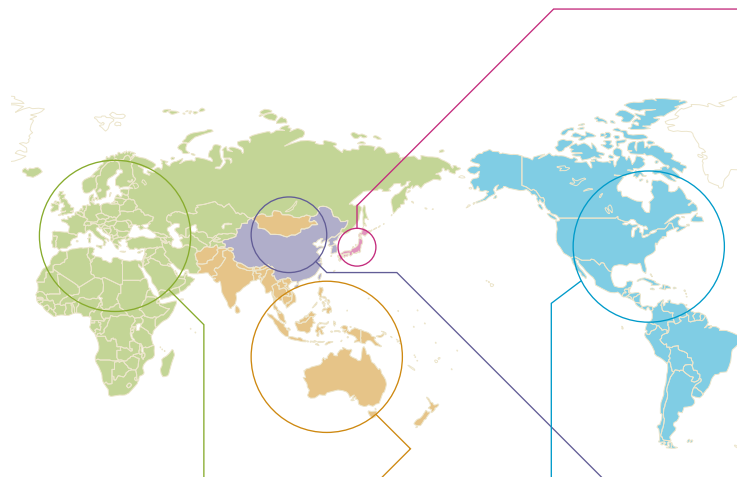
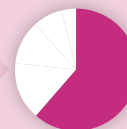


地域別事業の状況



日本

減災・防災市場向けの販売は伸び悩みましたが、商業施設、交通インフラ市場での販売が伸長しました。また、映像機器等の販売が堅調に推移し、売上高、セグメント利益は増加しました。

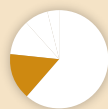


売上高構成比
61.4%

売上高 28,454百万円
4.2%増 (前年同期比)

アジア・パシフィック地域

インドネシアでの流通開拓やタイでの交通インフラ市場への販売が堅調に推移し、また、ベトナムでは官公庁向けの売上高が増加したことにより、売上高、セグメント利益は増加しました。



売上高構成比
15.5%

売上高 7,185百万円
6.8%増 (前年同期比)

欧州・中東・アフリカ地域

欧州各国での非常用放送設備等の販売が堅調に推移したことや、エジプト向けの大型物件売上があったことなどにより、売上高、セグメント利益は増加しました。

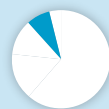


売上高構成比
11.5%

売上高 5,306百万円
10.6%増 (前年同期比)

アメリカ地域

アメリカ、カナダでの音響機器の販売が伸び悩み、鉄道車両向けの出荷も減少したことで、売上高が減少しましたが、原価率の改善などによりセグメント利益は増加しました。

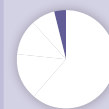


売上高構成比
7.9%

売上高 3,666百万円
4.9%減 (前年同期比)

中国・東アジア地域

中国では空港向けなどの大型物件や新規流通開拓などにより売上高が増加し、台湾では空港や工場での非常用放送設備の販売が堅調に推移しましたが、営業費用の増加により、セグメント利益は減少しました。



売上高構成比
3.7%

売上高 1,725百万円
14.8%増 (前年同期比)

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。